



組込型金融の事例紹介と 今後の可能性

2023年12月13日

株式会社インフキュリオン 代表取締役社長

丸山弘毅

自己紹介



丸山 弘毅

Hiroki Maruyama

Fintech・キャッシュレスの発展にコミット

慶應義塾大学卒業後、株式会社ジェーシービー入社。リスク管理部門・マーケティング部門を経て、新規事業開発・M&A部門の設立時メンバーとして参画。2006年インキュリオンを創業。

2015年一般社団法人Fintech協会を設立し代表理事会長に就任（現エグゼクティブアドバイザー）。2018年一般社団法人キャッシュレス推進協議会理事に就任（2023年退任）。日本のFintech・キャッシュレス推進に向け実務・政策の両面から活動。

主な委員・講演歴



一般社団法人Fintech協会 エグゼクティブアドバイザー
（設立時代代表理事会長）



一般社団法人キャッシュレス推進協議会
元理事（設立～2023年）

金融庁 金融審議会 決済法制ワーキング・グループ

全銀協 オープンAPI検討委員会
全銀ネット有識者会議

経済産業省 FinTech研究会・FinTech検討会合
産業構造審議会 割賦販売小委員会
クレジットカードのAPI連携検討会（キャッシュレス検討会）
キャッシュレス将来像の検討会

東京都 東京のグランドデザイン検討委員会
海外金融系企業の誘致促進等に関する検討会

Fintech・Payment領域を強みとして社会のDXを実現するテクノロジー企業

あらゆる産業・サービス



Fintech・決済

Embedded Fintech Solutions



Wallet Station

スマホ決済プラットフォーム



国際ブランドカード発行プラットフォーム

Merchant Solutions



Anywhere

加盟店決済プラットフォーム



PayDash

決済管理ダッシュボード

Consulting

Infcurion Consulting

Business Development

UX/UI Design

System Design

Project Management

Data Analytics

関連サービス



自動貯金サービス

MK-Gate

マイキー接続
ゲートウェイサービス



Adapt Networks

QR決済ゲートウェイ

メディア・シンクタンク



Infcurion Insight

決済業界・Fintech関連情報メディア

CardWave

決済専門情報誌



ビル・ゲイツ氏

*Banking is necessary,
banks are not.*

1994/10/30

Every Company Will Be a Fintech Company

by Angela Strange



Andreessen Horowitz ゼネラル・パートナー
Angela Strange氏

*Every Company Will Be
a Fintech Company*

2019 a16z Summit



日本銀行 黒田総裁 (当時)

最近では、金融機関がこれまで一体提供してきた金融サービスをアンバンドリングし、非金融企業の事業サービスに組み込めるような形で提供する動きがあります。「バンキング・アズ・ア・サービス」(Banking as a Service) ないし「組込型金融サービス」(Embedded finance) と呼ばれる動きです。

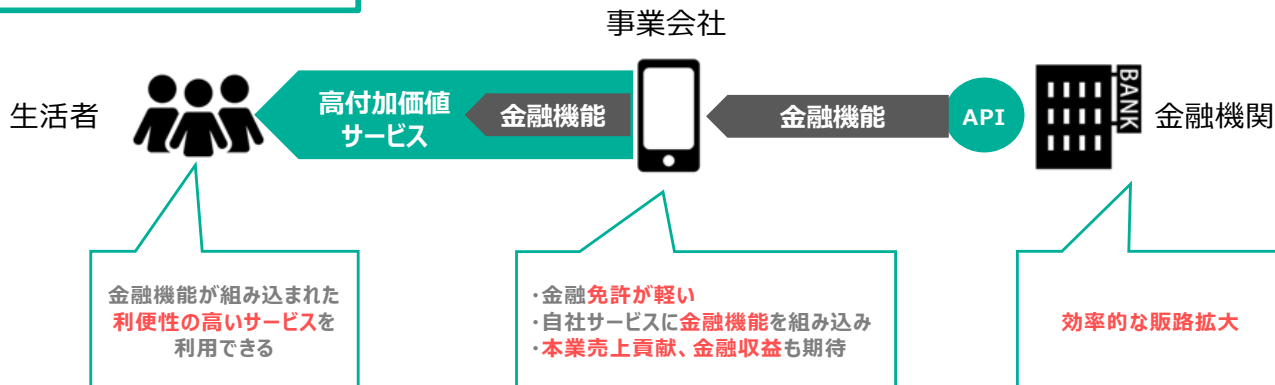
2021 Fin/Sum 基調講演

Embedded Finance（組込型金融）による付加価値向上

従来型



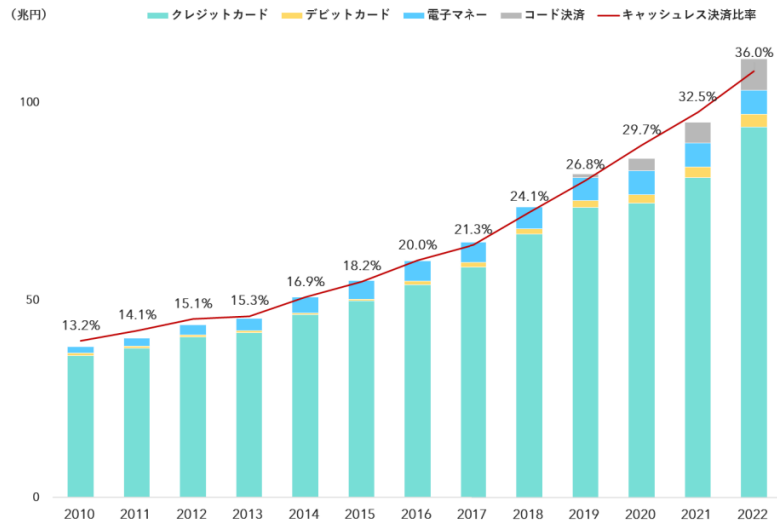
Embedded Finance



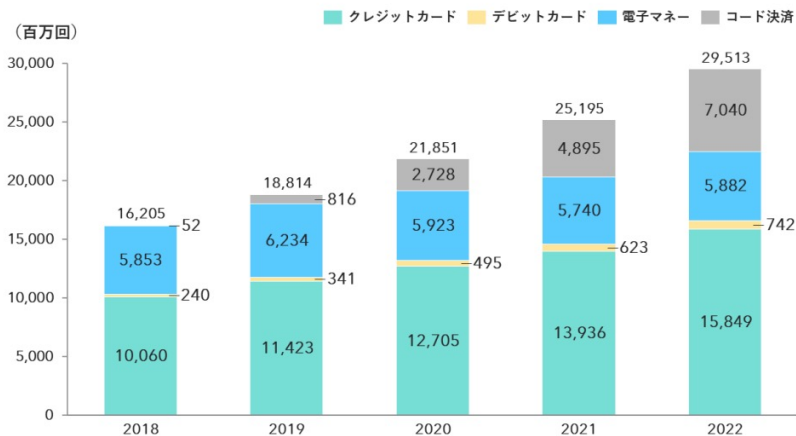
キャッシュレスの最新統計

- キャッシュレス比率は2022年で36%まで到達し、目標の2025年40%を上回るペース
- 決済金額では少ないが、件数ではコード決済の存在感が大きくなっている

図表1 キャッシュレス支払額と民間最終消費支出に占める比率



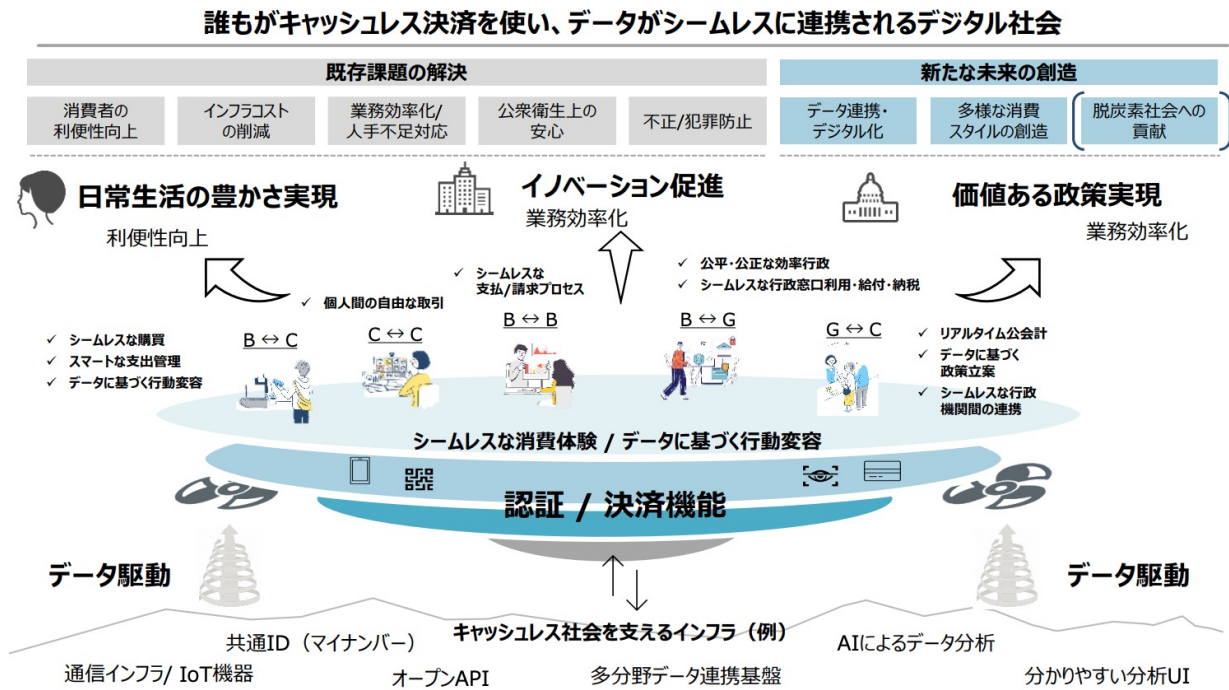
図表3 キャッシュレス決済手段別の支払件数の推移



キャッシュレスの目指す姿 | 概念図

経済産業省「キャッシュレス将来像の検討会」報告書

● 誰もがキャッシュレス決済を使い、データがシームレスに連携されるデジタル社会を実現



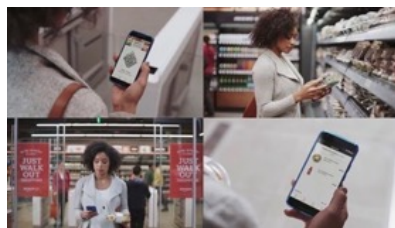
消費行動導線のシームレス化



予約・事前認証



自動決済・無人店舗



会員証・電子レシート



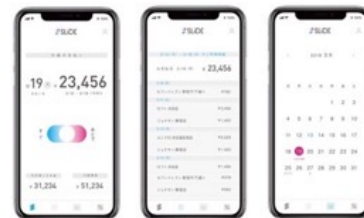
事前注文・決済



ピックアップストア



支払タイミング指定・変更



出所：各社ホームページ等から画像引用

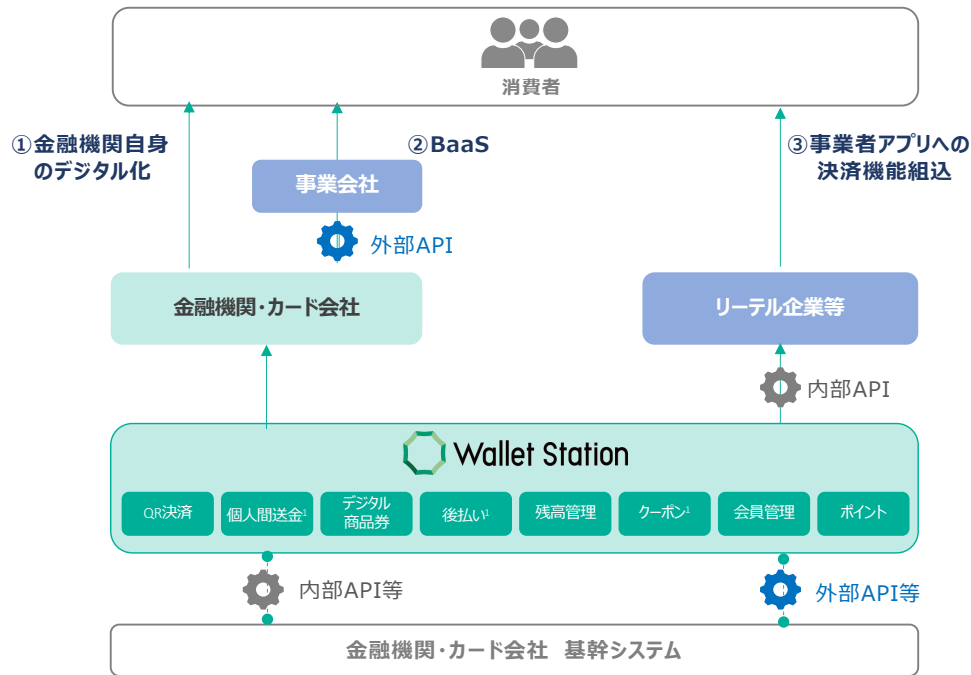
ユーザー行動の変化と事業者側の対応

- ユーザーの消費行動デジタル化が加速
- 事業者の売上拡大にもつながるため、デジタルを通じた消費体験向上が進化

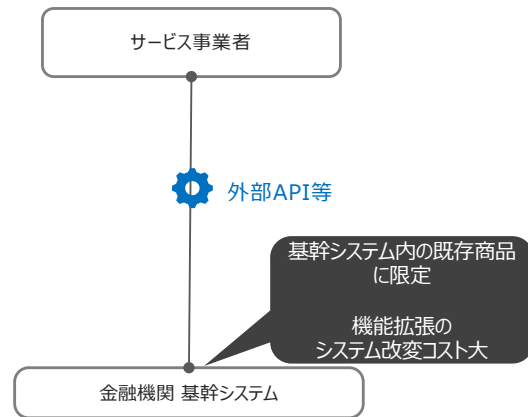


Embedded Finance Platform (Wallet Station)

金融機関自身のデジタル化や、リテール企業の自社アプリへの決済機能組み込みをサポートするイネーブラー。
金融機関・カード会社のシステムを補完するデジタル基盤として、機能・サービスの追加を自由に実現

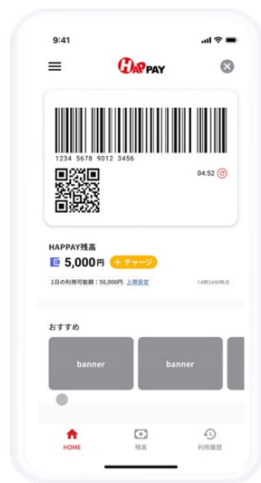


一般的なBaaS (イメージ)



取り組み事例紹介

累計790万DLのツルハ ホールディングス各社のアプリに決済機能を追加。
グループ各社別のアプリに対し、共通の決済ID・チャージ/残高管理・決済機能を提供。



取り組み事例紹介

5000万DLの「Coke ON アプリ」に決済・ポイントサービスを追加。
当社が共同運営パートナーとして電子マネー・ポイントの発行・決済を担当



MarkeZine

日本コカ・コーラとインフキュリオンが推進する オリジナルPay「Coke ON Wallet」とは



今回、Coke ON Walletを導入することで（……一部抜粋）**マーケティング手段にCoke ONを進化**させていきたいと考えたのです。

さらに、その先に見据えていたのは、自販機ビジネスには切っても切り離せない**「小銭のデジタル化」**です。これは、私が日本コカ・コーラに入社して、自販機関連のデジタルサービスの企画に携わるようになってからの長年の課題でした。

“デジタル化”というのは**「電子マネーでのやり取り」**以上の意味を持ちます。

たとえば、**自販機で商品を購入されたお客様にお釣りを支払う際、現金ではなく、Coke ON Walletの残高としてお渡ししたり、お客様が今お持ちの小銭をCoke ON マネーとしてチャージし好きなタイミングで使っていただく**——こうしたサービスを提供するということです。

自動貯金アプリ「finbee」



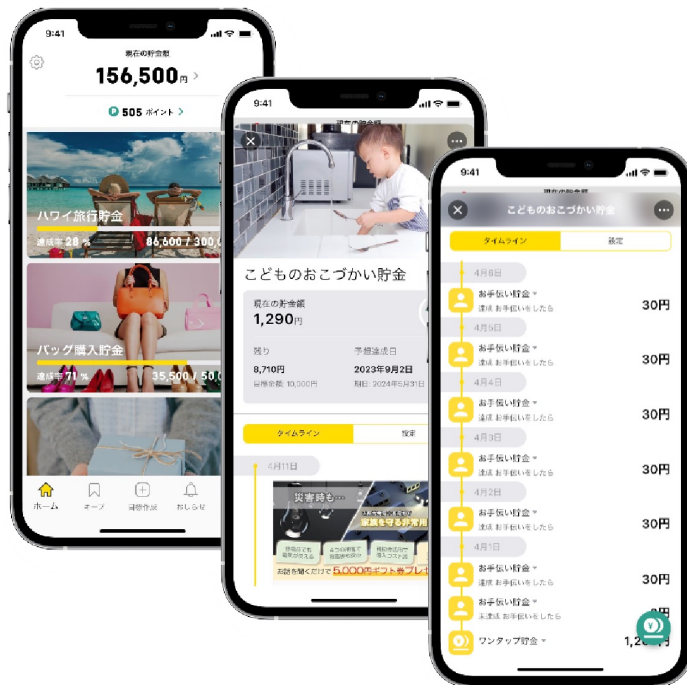
日本で初めて銀行の更新系API機能を実装した自動貯金アプリ「finbee（フィンビー）」を展開。

「貯金をもっと楽しく、カンタンに。」をコンセプトに、ミレニアル世代をターゲットとした貯金サービスを提供しています。

(更新系API接続先)



※2023年5月に参照系APIを活用し、ゆうちょ銀行と連携開始

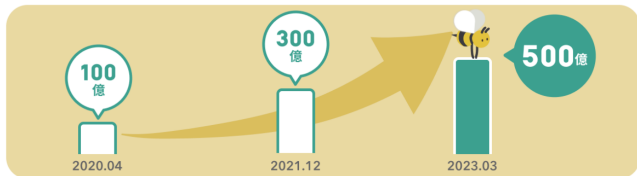


貯金サービス実績

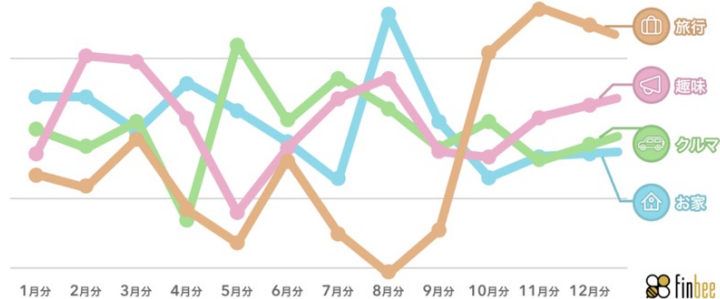


貯金 累計総額 **500** 億円 突破!

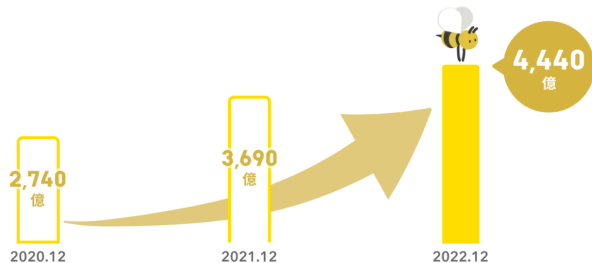
貯金データからみる2023年の貯金及びカテゴリ別消費動向!



新規に作成される貯金目的におけるカテゴリ別シェア



お預かりしてきた貯金目標金額の累計総額*



1個当たりのカテゴリ別貯金目標金額・貯金例

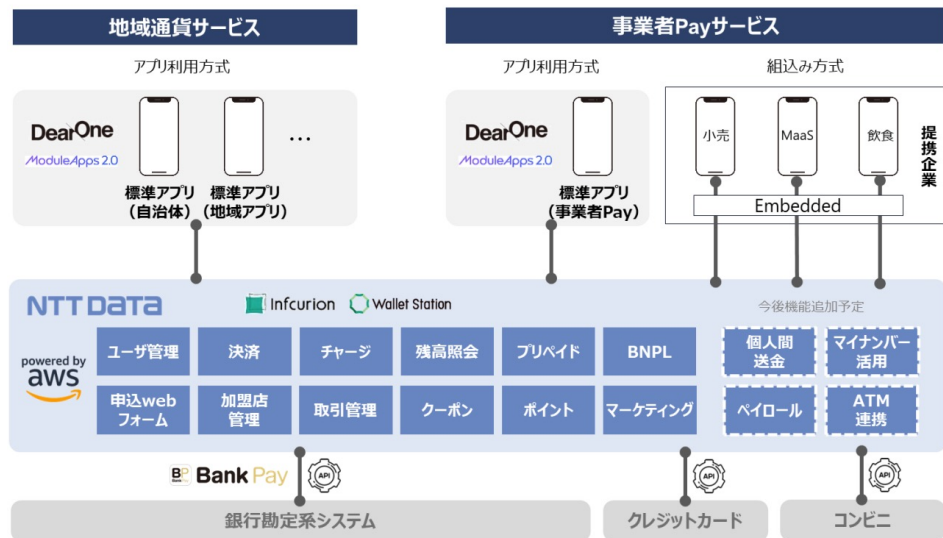


* 「つり貯金」+ 「旅行連携」すべての累計貯金総額

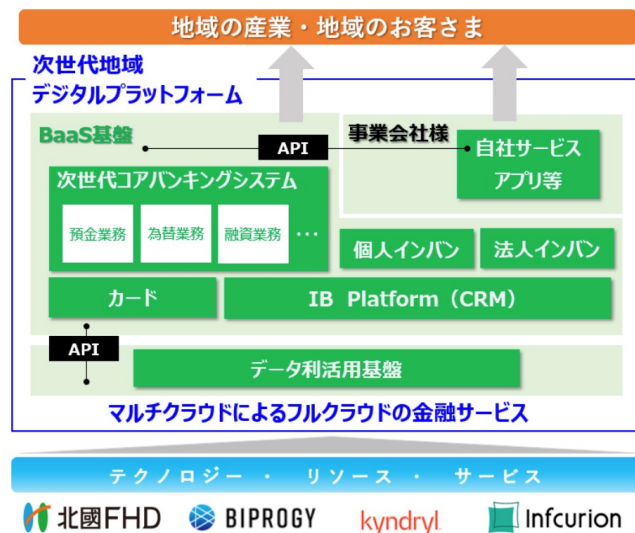


取り組み事例紹介（金融機関）

国内初となる共同利用型の地域金融機関向け組込型金融基盤と地域 DX アプリを提供
 ～全国 142 金融機関の口座が利用可能な組込型金融基盤と地域 DX アプリで地域活性化プラットフォームを共創～



マルチクラウドによる次世代地域デジタルプラットフォームの構築を目指したプロジェクトの検討を開始



(引用) 各社プレスリリースより

丹後王国ブルワリー、京都銀行、NTT データ等が連携 京都・丹後地域の地域通貨アプリ『Tango Pay』12月提供開始

■地域通貨アプリ『Tango Pay』概要

開 始： 2023年12月(予定)

対象地域： 京都府 丹後地域(宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町)

内 容： 観光客が地域通貨アプリ『Tango Pay』を通して、丹後地域の道の駅やホテルなど様々な施設をキャッシュレスで利用できるほか、アプリ内で発信・提供される丹後地域の観光情報や地域限定の割引特典等を利用することで、観光や買い物をお得に楽しめます

【各社の役割】

丹後王国ブルワリー / 加盟店開拓や周知、利用者向けの地域の情報発信

京都銀行 / 基盤プラットフォームの提供、加盟店開拓支援

NTT データ / システム構築・導入支援、セキュリティ対策

サブスパイア / WEB サイト制作等の地域内プロモーション

インフキュリオン / NTT データと連携したシステム構築・導入支援

DearOne / スマートフォンで利用できるアプリ開発

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫が「Payどん」への参加に関して、基本合意書を締結



Payどんを使ったキャッシュレス化へ基本合意を結んだ3行のトップ。左から南日本銀行の藤原謙哉、鹿児島銀行の松山謙治、鹿児島相互信用金の代表理事長（3月17日、鹿児島県本宮市役所ビル）

<今後のPayどんアプリイメージ>

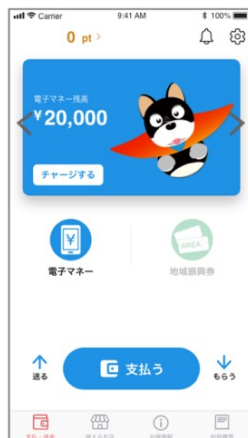
【アプリ起動時】



【鹿児島銀行画面】



【南日本銀行画面】



【鹿児島相互信用金庫画面】



地域交通との連携モデル「みきゃんPay」

「県内のイベント情報を知る」「公共交通機関で目的地まで移動する」「イベント・観光施設で体験する」のすべてをシームレスに繋ぐ県民消費活性化アプリで、令和4年度 愛媛県デジタル実装加速化プロジェクト「トライアングルエヒメ」の採択事業です。

伊予鉄道の市内電車では使える交通券購入や公共施設・店舗などでのQR決済が可能となり、愛媛県内におけるキャッシュレス化を推進します。

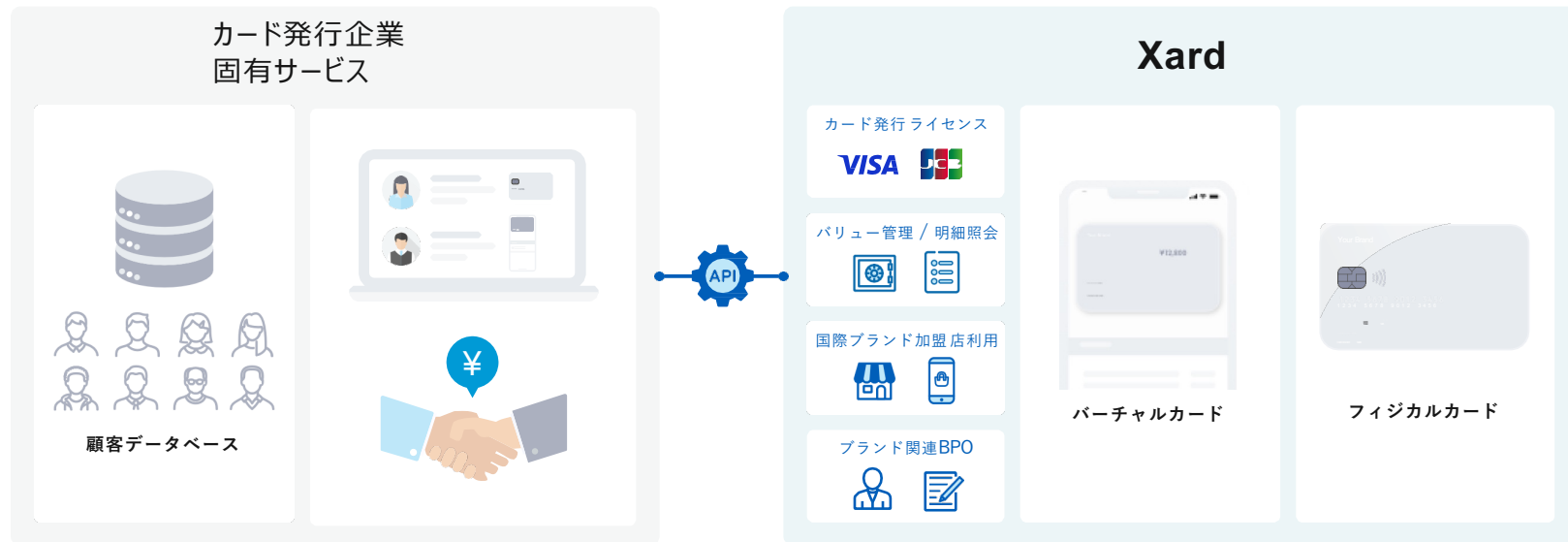


(引用) 伊予鉄グループ・デジタルテクノロジー四国、インフキュリオンプレスリリースより

BtoB分野での組込型金融

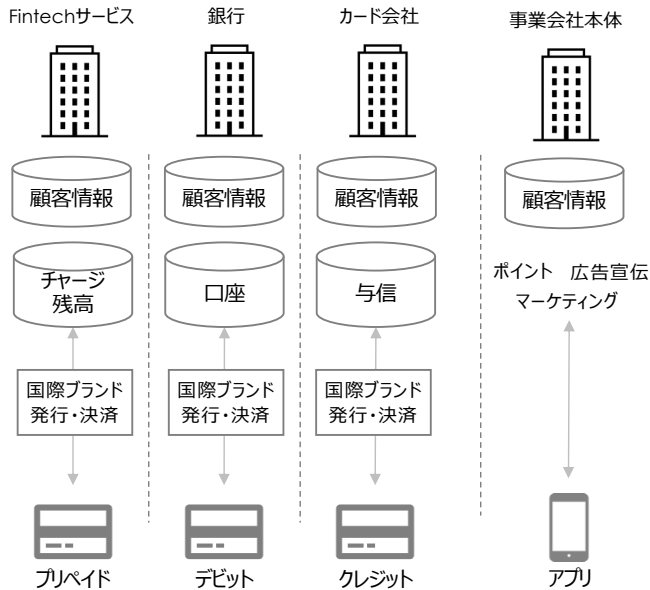
国際ブランドカード発行プラットフォーム

Xardは、自社ブランドを冠した国際ブランドカードの発行を
安価・スピーディに提供するプロセッシングプラットフォーム

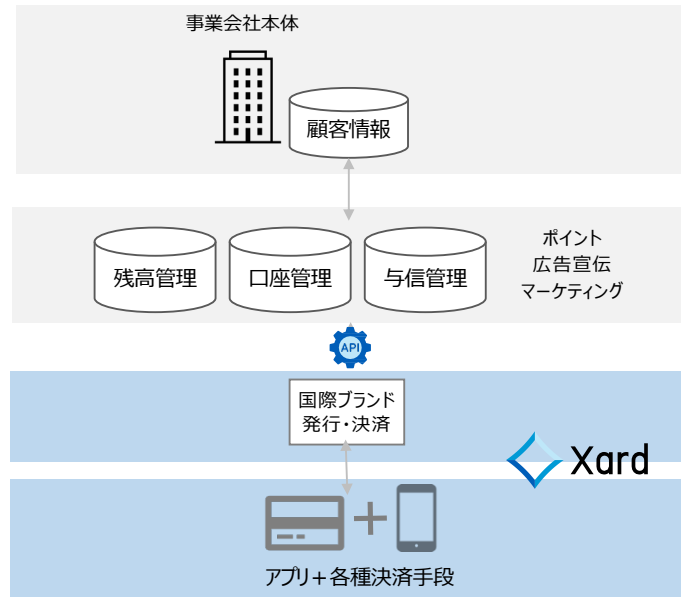


縦割り（システム・業界構造）からの変化

これまで



新たな構造（デジタル・オープン・拡張）



BtoBの取引を巡り、法改正や各種サービスの登場・普及が 支払DXの進展を進める背景にある

支払を巡る法改正

企業の請求・支払業務を巡る
大きな法改正が複数存在

電子帳簿
保存法改正

インボイス
制度

約束手形
廃止

小切手
電子化

業務系SaaSの普及

業務系SaaSの普及により、
安価且つスピーディにDXが実現

クラウド会計

経費精算

請求書管理

契約管理

BtoB取引プラットフォーム

BtoC同様デジタル上で企業取引を
仲介するプラットフォームが登場

買い手

仲介
PF

売り手

SaaS×Fintechの広がり

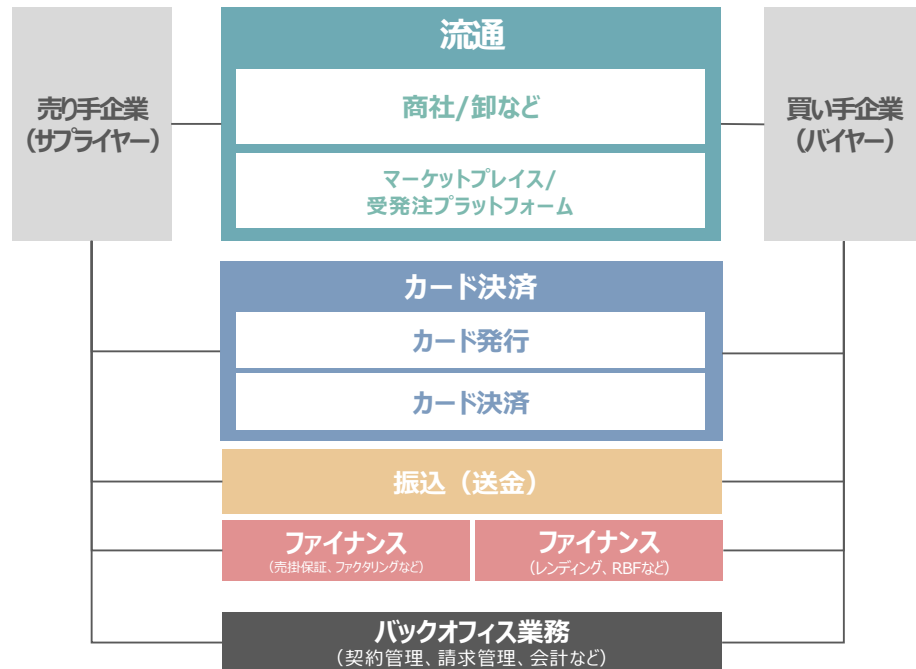
SaaSや取引プラットフォームを、業種特化で提供するプレイヤーも増加。
BtoC領域で大手EC企業がマーケットプレイス上で自社決済を組み込んだように、
デジタル上で垂直統合していくことで、BtoB取引のEC化が進展。DX化の土壌が整う

バーティカルアプローチ

	建設	不動産	製造	物流	流通・小売	飲食	宿泊・サービス	EC・デジタル	医療	人材
受発注・業務・契約	受発注/ 工程管理/ レンタル/資材 など	マッチング/ 管理業務/鍵 など	受発注/設計/ 工程管理 など	受発注/ 倉庫管理/ 配送管理 など	レジ/決済/ アプリ等 との一体化	仕入業務 など	仕入業務 など	カート/決済 等との一体化	カルテ/ 専門/ 高度業務など	マッチング/ 人材/スキル 管理等
請求	請求書のデジタル化 + 決済・ファイナンス									
決済	BtoB決済・送金				キャッシュレス + 商流情報を基にしたファイナンス					
会計	クラウド会計・経費精算と一体となった決済、情報を活用した融資等との融合									
人事・労務	勤怠管理・福利厚生・給与前払い等と金融機能の融合									

ホリゾンタルアプローチ

法人取引を巡るファンクション



ビジネスマッチング

- ・従来は商社や卸が担う
- ・加えてパーティカルSaaSを中心とした事業者による法人取引のEC化が進展

ペイメント/ファイナンス

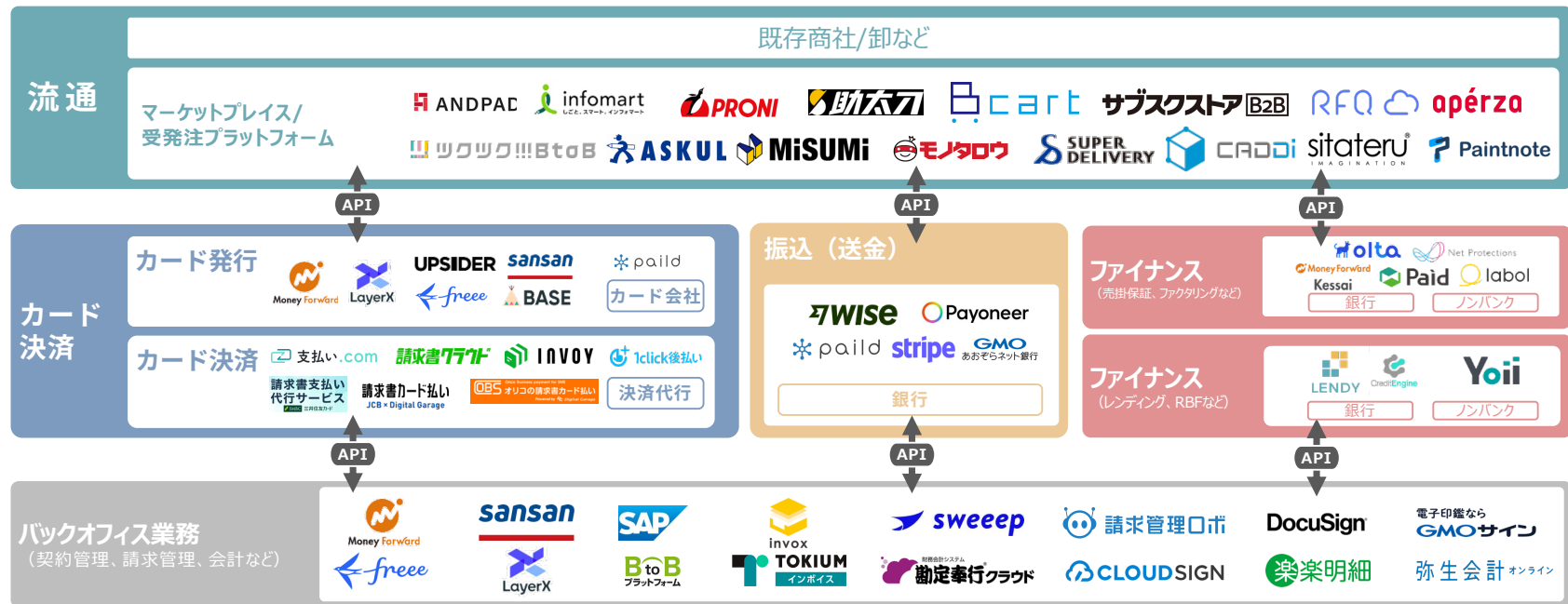
- ・従来は金融機関やクレジットカード会社が担う
- ・新興プレイヤーを中心に機能のアンバンドル化が進む
- ・上下のプレイヤーがアンバンドルされた機能をリバンドルする流れ

バックオフィス業務

- ・契約や支払に関するバックオフィス業務。ホリゾンタルSaaSが急速に普及
- ・いち早くFintech機能を組込始めている

法人取引を巡るカオスマップ

金融機関・カード会社が担っていた金融/決済機能がFintechによりアンバンドル化
流通やバックオフィスを担うプレイヤーが取り込むことでBtoB支払いの変革が進む



※インフキュリオン作成

インキュリオンは、イネーブラーとして様々なFintech機能の組込を支援
今後も機能を拡充し、流通・バックオフィスを担うプレイヤーに提供



※インキュリオン作成

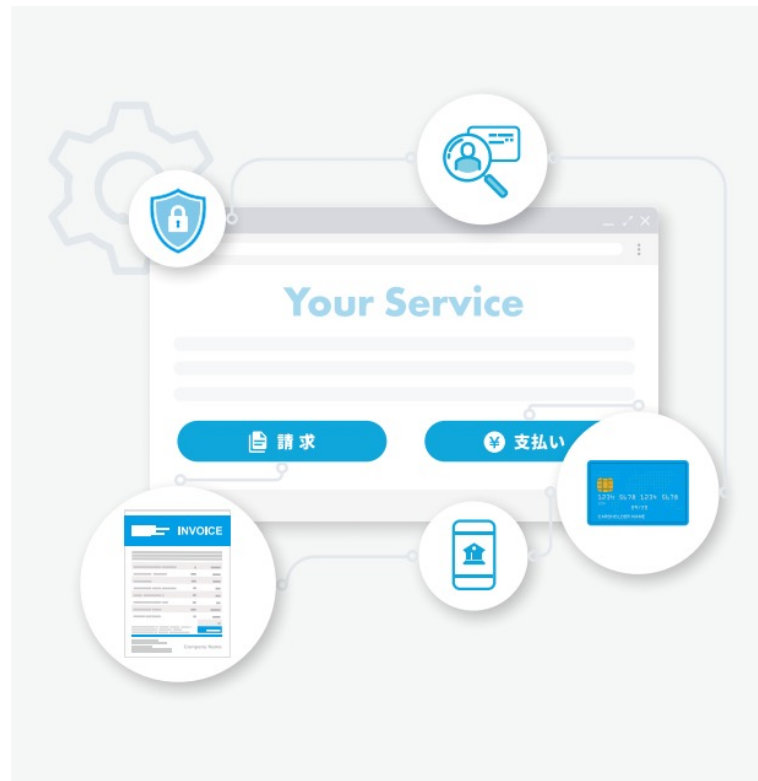


請求書支払いプラットフォーム

Winvoice (ウィンボイス) は自社サービスに請求書のカード決済（カード請求、カード支払いなど）を低コスト&スピーディーに構築することができる「請求書支払いプラットフォーム」です。

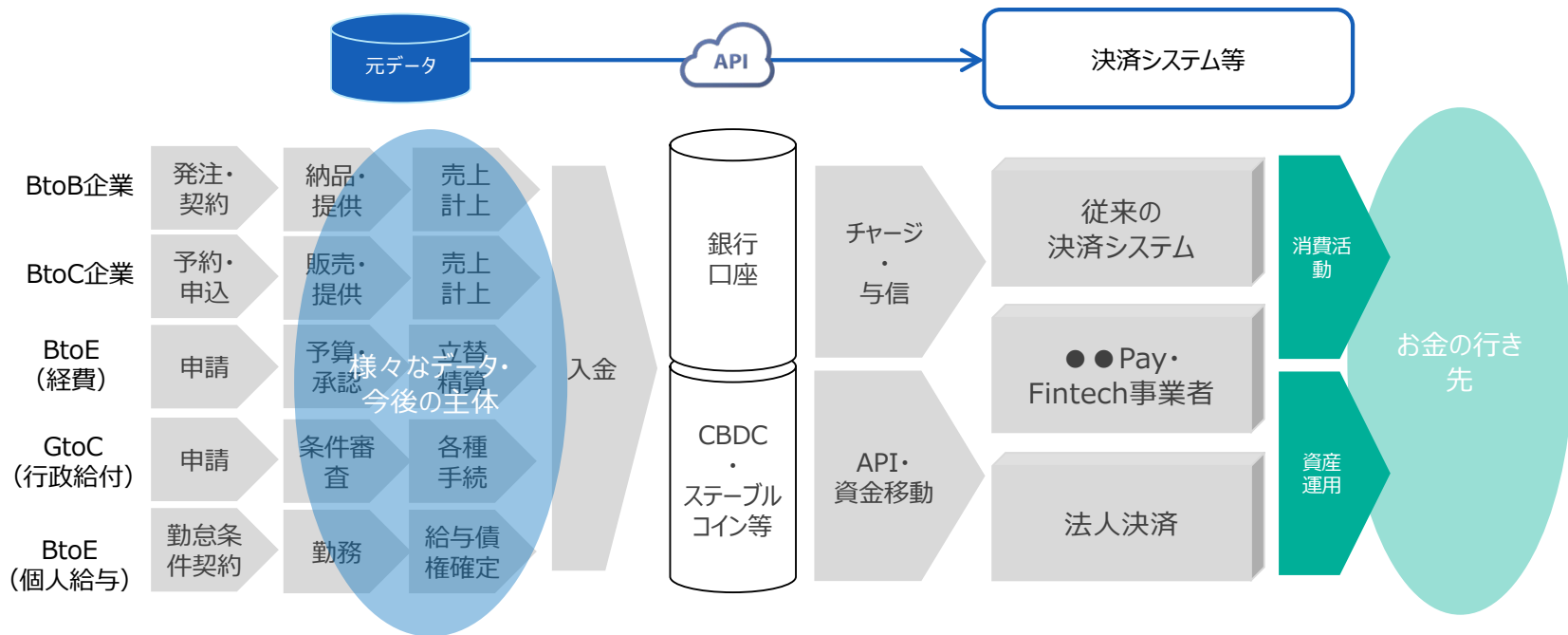
SaaS事業者、WEBサービス事業者、金融機関など、形態を問わずさまざまな企業のビジネスニーズに対応。

Winvoiceが提供する様々なAPI機能を自社のサービスに組み込むことで新しい金融体験を生み出します。



商流・行動データが今後の主体

銀行にある資金を使う時代から、その前のデータに本質的な価値が移行。
さらに、そのお金の行き先への意味づけも





Infcurion